## 体論 (第12回)の解答

## 問題 12-1 の解答

 $H = \{ \mathrm{Id}_L, \, \sigma \}$  であり,  $L^H = \mathbb{Q}(\sqrt{6})$  が分かる (例題 11-2 を参照). ここで,

$$f(x) = \prod_{\tau \in H} (x - \tau(\alpha)) = \left(x - (\sqrt{2} + \sqrt{3})\right) \left(x + (\sqrt{2} + \sqrt{3})\right).$$

これを展開すると,

$$f(x) = x^2 - (5 + 2\sqrt{6}) \in L^H[x]$$

となり、補題 12-1 が成り立つことが分かる.

## 問題 12-2 の解答

 $M_2 \subseteq M_1 \ \sharp \ \mathfrak{h}$ ,

$$H_1 = \{ \sigma \in G \mid \sigma|_{M_1} = \mathrm{Id}_{M_1} \} \subseteq \{ \sigma \in G \mid \sigma|_{M_2} = \mathrm{Id}_{M_2} \} = H_2.$$

## 問題 12-3 の解答

L/K がガロア拡大より,  $\sigma(M)$  は L/K の中間体であることに注意する.  $\tau \in H = H(M)$  をとると,

$$(\sigma \circ \tau \circ \sigma^{-1})(\sigma(x)) = \sigma(x) \quad (x \in M)$$

となるから  $\sigma \circ \tau \circ \sigma^{-1} \in H(\sigma(M))$ . よって  $\sigma H \sigma^{-1} \subseteq H(\sigma(M))$ . 逆に  $\eta \in H(\sigma(M))$  とすると,

$$(\sigma^{-1} \circ \eta \circ \sigma)(x) = x \quad (x \in M).$$

これより  $\sigma^{-1} \circ \eta \circ \sigma \in H$  であるから  $\eta \in \sigma H \sigma^{-1}$ . 従って  $H(\sigma(M)) \subseteq \sigma H \sigma^{-1}$ .